

視点を変えてみたら、との思いで、生きものとのお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○③④

いつもの道で、ふっといい香りがしました。あれっ？と思って辺りを見回すと、オレンジ色の小さい花が枝にぎっしり。ああ、キンモクセイの花。もうそんな季節だったのかと気付かされました。

漂ってくる匂いで気付かされると言えば、この季節ではギンナンの実り。ちょっと微妙な匂いですが、初夏ですと、ホオノキの花の香りを思い出します。山を歩いていて、ふっとこの香りがすると、何だか幸せな気持ちになります。それから、草刈りや木の剪定をしていて感じられる匂いもあります。ドクダミの匂いは、なぜか遠い故郷を思い出します。クサギやクスノキ、ヤブニッケイなどの匂いは、自然案内の匂い。随分個人的な印象ばかりで、失礼しました。

匂いについては、同じものでも、嗅ぐ人によってその印象は随分違うようです。匂いは記憶とかなり直結するというような話を聞いたことがあります。あなたにとって幸せな匂いはどんな「匂い・香り」ですか。<さんじゃく>



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(ウ)クラブ内 TEL & FAX : 092-400-1765

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 89★

春日公園で、秋を、ゆっくりと観察します。

☆日時 10月20日 (土) 集合10時～解散12時

第3日曜日の午後から第3土曜日の午前中に変更。

☆場所 春日公園・旧売店 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Email kurabird-tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

10/21 (日) 11/18日 (日)
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

10/28 (日) 11/25 (日)
久末ダム探鳥会（福岡市）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

11/4 (日)
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：8:00～11:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

11/10 (土)
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ポート乗り場前
問合せ：092-573-1827（森健児）

11/11 (日)
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11/6 (火)
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧売店前
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

福岡植物友の会

10/14 (日)
高良山（久留米市）
時 間：9:00～
集 合：高良山下宮社
問合せ：090-4357-3043
（溝田泰博）

10/21 (日)
筑前大島（福岡県宗像市）
要予約
問合せ：佃 昇（092-662-2983）
参加は有料 詳細はお問合せ下さい

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

11/3（第1土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200 円
参加された方には新しい「自然観察マッ
プ」も差し上げます。

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きものの情報を載せています



アキグミ 三国・松永



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子



ヒロヘリアオイラガ 三国・松永

和白干潟を守る会 主催

久留米の自然を守る会

10/27 (土)
守る会定例会議
時 間：10:30～
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

10/27 (土)
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

10/14 (日)
ネイチャーゲームと自然観察会
時 間：10:00～
集 合：森林つつじ公園
問合せ：<http://kurumenoshizen.net/>

2018年9月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、9月1日（旧暦7月22日）～9月30日（旧暦8月21日）までのデジカメ日誌です。



9月5日（旧暦7月26日） 筑紫野市天拝坂
目の端を何かが素早く動いた。ベランダの柵に、まるで忍者が潜むようにガの仲間が止まっていた。調べたらクロフオオシロエダシャクのような。普通種らしい。



9月15日（旧暦8月6日） 福津市塩浜
車を走らせていて、妻が見つけた。渡り途中のセイタカシギ。2羽で時折水に顔を突っ込んで何かを食べている。昆虫やエビ、ミミズなどであろうか。



9月19日（旧暦8月10日） 筑紫野市塔原五重谷池
夏鳥のササゴイがカエルを捕まえた。しっかり栄養を付けて、東南アジアの越冬地までの旅路に備えている。



9月15日（旧暦8月6日） 筑紫野市牛島宮ノ前池
冬にガンカモ調査で訪れる池。まだハスの花があると、遠目に見えたものは、種がたくさん入る蜂の巣のような「花托」の裏側でした。ピンクのこんな色してるんだ。



9月18日（旧暦8月9日） 筑紫野市天拝坂
公園のシラキの葉裏にひっそりと居た、ガの仲間のアカヒトリ。「飛んで火に入る夏の虫」から「火取蛾」とよばれるようだ。今年は街灯に集まる虫も、とても少なかったように感じたなあ。



9月19日（旧暦8月10日） 筑紫野市武蔵池上池
天拝山探鳥会のSさんからの情報で、妻と見に行った。淡水クラゲの「マミズクラゲ」というらしい。大きさは500円玉くらい。突然の発生という。止水域にいて、ミジンコやユスリカの幼生などたべるらしい。珍しいけど普通種らしい。

くすのき 2018年10月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

● 春日公園での自然観察会 (9/15 の午前) 報告

この日は曇りで気温 25～29℃、漸く 30℃を下まわった。参加は2人でした。「秋いろ探し」を課題として、ぶらぶらと歩いた。赤く色づき始めていたソメイヨシノの葉、モミジバフウやイロハモミジの葉も少し赤みを帯びてきていた。黄色が鮮やかさを帯びてきたのが公孫樹と銀杏、桂の葉も淡い黄色を帯びてきていた。シマトネリコの実、秋楡の花、クサボケの実も、マユタテアカネ♂やウラギンシジミの出現も秋を感じさせてくれた。報告：田字草



ソメイヨシノ (1)



ソメイヨシノ (2)



モミジバフウ



イロハモミジ



公孫樹と銀杏



桂



シマトネリコの実



秋楡の花



クサボケの実



マユタテアカネ♂



ウラギンシジミ

● 会員 渋谷和美さんからの投稿

どんなに猛暑でも、いつまでも暑くても、なぜお彼岸になったらきちんと咲くのかいつも不思議に思います



彼岸花(別名:曼珠沙華)

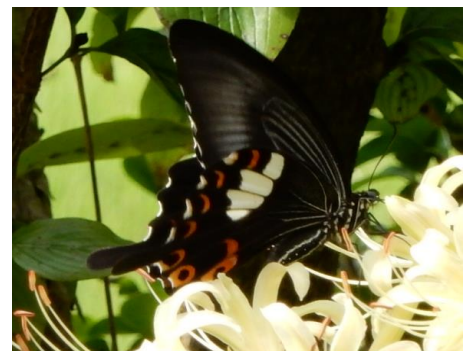
● 窓越しの自然観察 27 ～ 一期一会 ① ～

赤い曼珠沙華に先がけて白花リコリスが秋の彼岸が近いと知らせるように一斉に頭をもたげ、一気に開花すると、これにはかならず黒いアゲハがやってきて蜜を飽かず吸って行きます。他の蝶がこの花に近寄る事はなく、以前、飛来した蝶もやはり、斑紋が異なる黒アゲハでした。

黒アゲハは種類も色々のように、今回は白い紋が際立って目を引き、調べてみるとモンキアゲハ (日本最大)、斑紋は黄白色とありますが、鮮やかな白色で、羽化したばかりかもしれません。

それほど大きいとは感じませんでしたが、最近、ふた回りも小さくなったように感じられるキチョウやモンシロチョウに比べると遥かに堂々とした姿でした。

(ダムサイト住人 2018/9/18 記)



● 今年も福岡市の実施する「環境フェスティバルふくおか 2018」に参加します。

実施日：10月20日（土）と21日（日）のいずれも10時から16時まで

場所：福岡市役所西側ふれあい広場

会員の皆さん、参加してください。例年通り、木の実、葉っぱ、花で楽しみたいと考えています。ウラジロ、オナモミ、カラスウリ、アケビやムベなど手に入りましたら、当日持参いただくか、連絡をください。

事務局田村：090-8220-6160（携帯）、メールアドレス：kurabird-.tamura@nifty.com

● 熊本の田畑さんから「九州自然協議会」現在の計画内容の紹介です。

12月15日（土）～16日（日） 参加費：5000円（1泊2食、アルコール含む）

日程（現時点の予定）：1日目 12:30 道の駅坂本 集合

13:00 荒瀬ダム跡・まだある瀬戸石ダム・再生した百済木川を見る

16:00 坂本温泉センター「クレオン」で入浴

17:00 「鶴之湯旅館」 シカ問題についての講演

18:30 夕食&情報交換会

2日目 8:00 朝食 9:00 シカの影響の大きい森の観察 12:00 解散

担当：鶴崎信二（連絡先 090-3195-2952） 申込先：つる詳子

話題&観察テーマ：「シカ問題」&「荒瀬ダム解体その後」 ちなみに、宿は球磨川温泉「鶴之湯旅館」
球磨川沿い、夏暑く冬寒い、木造三階建ての宿です。シカ肉、アユ、球磨焼酎が待っています。

会員ならどなたでも参加できます。 問い合わせ：ナイス福岡事務局



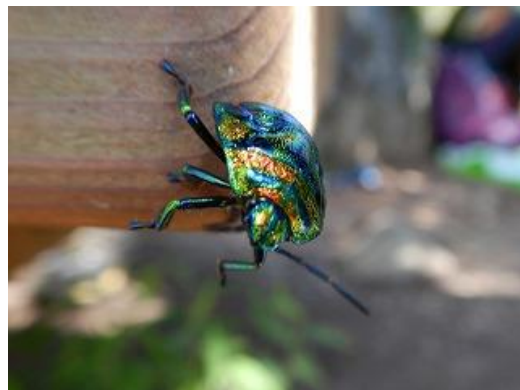
● 古処山中で、9/29に見かけたと報告をもらいました。

情報提供：森健児（野鳥の会会員）氏です。

この虫の幼虫の食草が、ツゲだそうです。

ニシキキンカメムシと言い、日本産カメムシの中で、

最も美しい種と図鑑に記載されていました。事務局



画 木村陽子

● 庭にチョウが来る

福岡市中央区在住の生きもの大好きさん（渋谷一明）からの情報です。

昨年、庭にチョウが来るよう工夫してます。花壇に、ちょっと食草（ビオラ。パセリ）を植えるだけですぐに産卵です。もちろん迷惑なこともあります。

チョウは、今年は現在 23 種来てくれました。そのうち、6 種が卵、幼虫を確認し繁殖しました。庭も雑草を全部刈ってしまったらバッタも住めません。半分にすれば繁殖できます。

- 1 昨年の 10 月に福岡市植物園にクロツバメシジミ希少種が来ました。写真添付。(日本チョウ類保存協会確認済)
西区に産地があると聞いていますが、それが、今年我が家のフジバカマにきてくれました。
- 2 我が家のソテツにクロマダラソテツシジミが産卵したようです。
2～3 年前からソテツの葉の枯れ方がおかしいと思ってましたら、写真に撮れました。
写真添付します。 報告内容を事務局でまとめました。



クロツバメシジミ



クロマダラソテツシジミ

◆◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆◆

会費振込について

会計年度は、6月が

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2018年度会費が未納の方、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000 円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

 定例会に参加してみませんか？
 次回の定例会は 平成30年

次回の定例会は、平成30年11月9（金）後6時より事務局で行います。2018年11号の原稿は、2018年11/6（火）届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記

2018 年月の定例発送会は、山本弘子、藤川渡、永松愛子、田村耕作が参加。

城南区の片江展望台に通い始めて、1ヶ月です。気温の変化を実感。寒りの

秋は、野生の栗（シバ栗）を拾って、茹でておやつにしました。熟したアケビは手が届かない場所なので見るだけにして、カラスやヒヨドリ、メジロの食べ物です。サルナシは強い風が吹いた後で拾い、生で食べました。

イノシシ親子も食探しで、このあたり、何度も見かけました。
落下したアケビやサルナシ、イノシシの良い餌になるんだろうな。
2018年10月2日の午後 撮影

